



My Forbidden Fruit

ボクの禁断の果実

R-18

アンソロジーと再録3に収録した
R-18短編（24P）です

- しょうもないエロです
- かわいいカカシしかいません
- そこはかたなくマゾっぽいです
- テンゾウが暴走気味です
- 中身は成人ですが見た目は
大人×子供です
- 表紙はまったく関係ありません
(アンソロ表紙です)

それでも良いという方のみ
お読みください

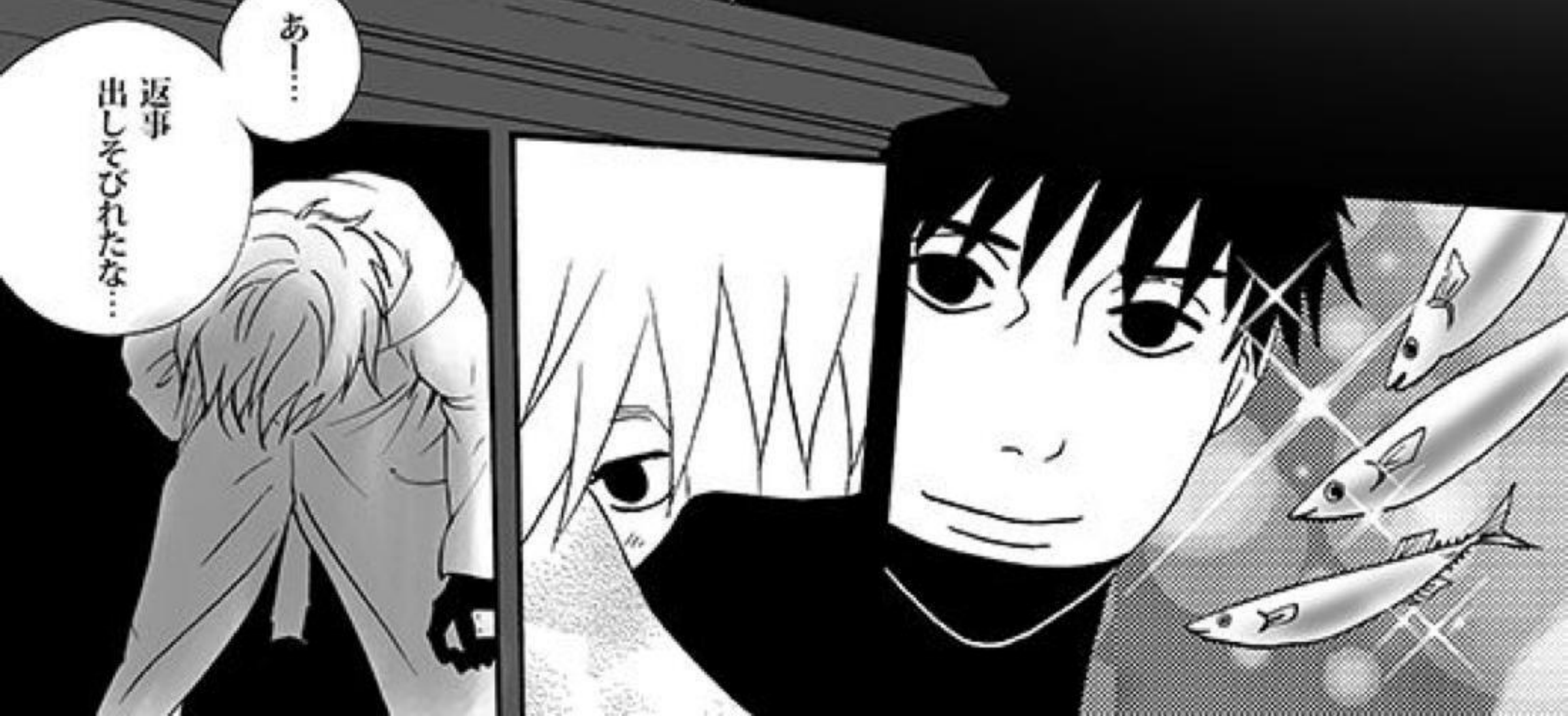
My Forbidden Fruit

ボクの禁断の果実



木の葉では秋刀魚が
美味しい季節になりました。
山菜の天麩羅が毎日出てつらいので
前回のカカシさんの手紙を読んでから
この秋刀魚を届けてあげたいと
食べるたびに思います。
帰還したらいっつも食堂で
たろふく食べましたよ。
ところで僕の次の任務は
偶然にもカカシさんの任地の近くでした。
予定より早く帰ったら
顔を出していただきます。
秋刀魚は持参できませんが
良い返事まします。

カカシさん
お返事を
させていただきます。





オレだって会いたいたさ

もう一ヶ月も経つたんだ

オレは今
暗部隊長として
大名の屋敷で
家人の警護にあたっている

大名に恨みを持つ者から
娘誘拐をほのめかす文書が届き
その人物の特定と
実行犯の処理を依頼されたのだ



この大名は
三代目扇屋だしな
これで火影の
顔もたつ

人数も多く
避けなかった
手前な

実行者も直前に捕獲
まさか依頼者が
この大名と親しい
大名だったとはなあ

カカシ

ふん
何だつて?

里から
伝達が
あった

お
交代の
時間が

それが原因で今も
探めてるんだろう
早く戻ってくれないと
こっちも撤収できん

任務も成功したし
大名が会談から
戻った時点で
警護は正規部隊に
全面移行
こっちに向かつてる

俺達は
新しい任地に
ここから向かう

オレも？

.....



ぶっ
ははは

子供隊長はその姿を
解いてもらわないと
まずいだろ
報告を兼ねて
カカシは帰還だ

.....
子供って
いうな！

そんなに
変わらないだろ

ちよ..
ええええ

さすがの
オレたちも
それはよ..

なあ



あのねえ
この年にはもう
上忍で暗部で
その前から隊も
率いてた

そんな十四才の
どこが
子どもなんだよ

年齢とか…
かっ
身体とか？

もい

いやらしい目で
オレを見るな

みつ
見てねえ！
事実だろ！

骨格なんか
全然華奢だし
筋肉だって全然
後頭部も顔も丸…

ああ？

いや…
ま、まあでも
大名に
そっちの気がなくて
よかったよな！

カカッ
たっ、

依頼主の懐で
任務中じゃ
俺達もどこまで
守りきれたか

成人男子以外の
暗部の手だれを
娘の直近護衛にという
希望にも応えられたし
本人にもいたく
懐かれたし！

中身も能力も
成人してるオレなんだから
守つてもらふ必要はない
どーして何度言っても
忘れちゃうのかねえ

まあいいや
…暗部と
夜番よろしく
オレ風呂入つて
寝るから



長期間変化を続けければ
チャクラも減るし

その出力も
変化した年齢に準じる

だから今回はチャクラ消費を抑えて
大人のチャクラ量と能力が
そのまま発揮できるよう
外部からの術式も加えて
特別な変化をした

自分だけではこの変化は解けない

やっぱ
ガキツラだな
あんまり
いい思い出も
ない頃だ

テンソウには
こんな姿で
任務についてるけど
あんまり
知られたくないからな...

テンソウへ

うーん...

...ないって書くと
拒絶感が...
会いたいけどって
書くのも
なんだかな...

手紙は苦手だ
あいつみたいだ
恥ずかしい言葉を
連ねるの苦手
だから

返事できなくてごめん
あと数日のうちに
里に帰還することになるから
ここに立ち寄る必要はない

!



誰だ

?

この手紙

ボクへの返事ですか？
遅いですよ
カカシ先輩

!!!

えええ…
テンゾウ
なんでおまえ…

もうとつくに任務は
終了しましたよ
里に今頃手紙を
飛ばしても読めな…

…あれ？

…キリッ…

…おまえ結界
破ってきたのか
木を伝ってきたの？

!



トリ面先輩と
サル面先輩は
……

夜番と
哨戒

オシはオシの娘が
起きてる間は
ベタ付きたからさ

まあ任務は
無事終了したから
さっ……

よかった！
じゃあ今……には
先輩だけなんですわ

すいへ
会いたかったんです
一ヶ月ぶりですわね

ちよ……
こちよー！

……あ

まてまて
木分身に
何下キドキしてんだ
オシはバカか……！

あ……
あったかい





?



おい
おまえ
やっぱり
木分身だな

テンゾウは
子どもなんか
全然興味がない

テンゾウは
こういう姿の
オレを
嫌がるし
避けるんだぞ！

いや十四才は
子どもじゃないと
オレは思っけど！
二十代からしたら
コトモたる？



ボクを動かしてるのは
どこまでもボクの心です
本体の心になんか
ボクはしません



子供は興味ないですが
カカシさんには
興味があるから
我慢してるんじゃない
ですか？

それにさっき
中身は
子どもじゃないって
言っていましたよね？



うわ
離せ



騒ぐと屋敷のものや
警戒中のふたりが
来てしまいますよ



ぎゃつ
触るなつ

くっ…
そんなに
暴れないで



くそ…
聞いてたのか

雷切だすぞ
バカ分身つ

じゃあ
おまえも
我慢しろ！

いたた
びびん

元に戻って
振りほどかない
ついでにほ
本心に自力では
戻れないんですわ

組んだのが
トリ面サル面先輩
だったから
よかったものの
こんな可愛い姿で
任務についたらなんて

やばい…
一ヶ月も
禁欲してたから



…木分身のくせに
ぬくもりも匂いも
テンソウだから

ちぎっ

あ…

なぜ?
こんなに
なってる

ボクといいことしたら
本体にも伝わりまますよ
気持ちいいですか?

わ?



だって……おまえ
テンソウじゃない

本物の
テンソウじゃなきゃ
オレいやだ



我慢してたのに
分身なんて
…やっ

あ

アッ

やだよお

ああ

大丈夫
ボクは
テンソウ
ね?

っ…先輩…
かわいい…
先輩っ…

ハハ

モヤ
モヤ
モヤ





近くで本体が
待ってるのに
何してんだ
おまえは…!

とんだ
変態
木分身だ!



くだ〜…

ふ、ふ、ふ



カカシ
先輩が

こっちは来るまで
言うので
せめてお静かに

ボクの気も
しらないで



そんな…

もう消えろ



こんなに可愛い
先輩見たら
どうしたって
我慢できない
ですよー!

ボクが
したかったこと
ただけじゃ
ないですか!

黙れ



サッ

!



……

しん



失礼しました
木分身が…
大変な粗相を…

し…

ああ…

いや…
別に…?

カカシさんの
希望はわかりました
とりあえず積もる話は
また里でしましょう
秋刀魚でも食べながら



えっ

まっ…
待って!

待てよ!

もう
来ちゃったん
だから
すぐ帰ること
ないでしょ?
ちよつと!



こっち向けよ…
顔見せろ
テンソウ

ダメです
離してください

じゃあ
ボクは
これで





あっ



…
なんだよ

…ひどいな
テンソウ



会いたいなんて
書いて
何この仕打ち

……
!

おまえは
子供のオレが
イヤなのかも
しれないけど

オレだって
スキ好んでこんな姿で
任務に就いていた
わけじゃないぞ…

…そうですね
ごめんなさい
カカシさん

どうしても
会いたくて
返事待たずに
来ちゃったんです

カカシさんが
何才だって関係なく
会えて嬉しいんですよ

イヤなわけ
ないでしょう



こんな姿だから
来ないほうが
いいと思って
返事出しそびれ
ちやっつたんだ…

オレも
会いたかった

…うん



ボク
本当に
そろそろ

っ…
カカシさん…
あの…
そんなに
しがみつかないで

カリ城状態



それは
やっぱり…
…抵抗が

いや…
でも…

オレも
上忍で
暗部にいたよ?

…十四才が
子供だなんて
おまえだって
思っていないよね?

あっ

我慢すること
ないでしょ
中身は今のオレ
大人なんだよ?

テンゾオ
やっ

え何
キスも
してくれないの





テン...

身体がへん...
里まで
我慢できない...

TEN'Sモラル
子供ダメ、セツタイ

絶賛発情中
14才小悪魔カカシ



んア...
あ...
あ...

は...う
や...う
出...ぎ...
ん...う

く...ち...や...
く...ち...や...
く...ち...や...

テン...ン...
...

ち...や...
...

あ...う...
う...そ...
両...方...や...
...

あ...
ち...や...
...

ち...や...
...



ふっ
んっ...

あ
あ
あ
あ

う
う

い
い
い



本書に十四年たった時も
こんな汗は流
れなかったのかな...

よかった？



こ
こ

こんな姿なのに
やっぱ
イヤだったろ...

おし
し

う
う

カカシさんの
個室
ここにすわ

カキキキキキ

テンソウ

寝かすのさー

まさかまだ
帰らないよね
朝まで皆
戻らないよ



本当は
いけないけど
もうすぐ
撤収だし

お



テンソウがまだ
出していないのは
やだよ
オレばかりは...

今日は
本当に
遠慮して
おきます



止まらなく
なっちゃいそうだ
いつものカカシさんに
戻ったら里で...

なんで
だよ!

いつもの
オレなのに
子供扱い
するな!

里で
会えるから



あー...
もう...!

そんな姿をして

本当に人の気も知らないでー



ダダこねる
子供みたいですね
カカシさん
ううん...

んっ

やっぱり気持ちいい...
いつもと違う
テンソウの重みが
体温が唇が

...カカシ

そんな
聞き分けなない子は
カカシって呼ぼう
...限界寸前なのに
そんなに誘って

あっ

ボクと舐え
興奮しちゃった?
...カカシ

ああっ

いいよ
可愛がつてあげる
我慢しないよ

っ...はっ...

はっ...

指はもう
終わり
イキすわると
辛いから...

次は
カカシを

ボクに
食へさせてね
...ほらもっと
お尻あげて

うっ

んっ



あ!!??

痛いっ
テンゾツ

壊れるっ
むりっ

おめいっ

言わん
こつちや
ない...

あ...煽らないで
最初だけで
優しくするから

力抜いてね



ひん...
はっ...

待つ...やア
おつき...!
テンゾ...っ



カカシのお尻が
小さくて
可愛いからだよ
ほら

奥や...あ

あっ?
!?

ん...
いじやないっ
きたの??
あ...やア...

あっ
あっ
あっ

ハマッ

あっ
あっ
あっ



奥まで
銜え込んで
締め付けてる...

ゴ
シ
ッ

...あうん



あ!

あうん

イア...



ああ...
ぐさぐさぐさぐさ
お編りし
し...し...し...

こん...んご
テン...ぎ
あ...うん

テンソの全部
気持さうら...

あ...うん
あ...うん

あ...うん
あ...うん

ずっと
会えなかつたから

ゴ
シ
ッ

ゴ
シ
ッ

まったく…

えっ

天然に煽りが
上手いのは
やっぱり
カカシさん
ですね…

うあっ

セーブ
できなく
なったら
大変でしょう？

こんなに小さくて
細い身体…
ほら
こんなに軽い

や…

これやだ…
降ろせ！
テンゾー！

え？

それは
きけない
お願いです

軽くて
可愛いから
してあげたい…

深いジャンプに
たくさんあげる
…つかまつてて

あっあっ
テン…！

か…
か…

いっ…

く…

おちちゅ



いっちゃったの
カカシさん…

大丈夫？

ポテ

ずる

その身体だと
感じやすいん
ですか？



ぼっ…ばか！
そ…
そんなわけ
ないでしょ…！

テンソウの身体
大きくて重くて
…気持ち
いいんだもん

オレが
小さい
からかな

押ししても
全然ビクとも
しないし
…やっぱこれ
ガキの身体だ

ただ？

そう…



ボクもこんな風に
すっばり抱きかかると
カカシさんが可愛くて
たまらない…

あ…

あ…

ボクまだなんで
もう少し
付き合っ
て
ください
ね…

んっ…

コキ

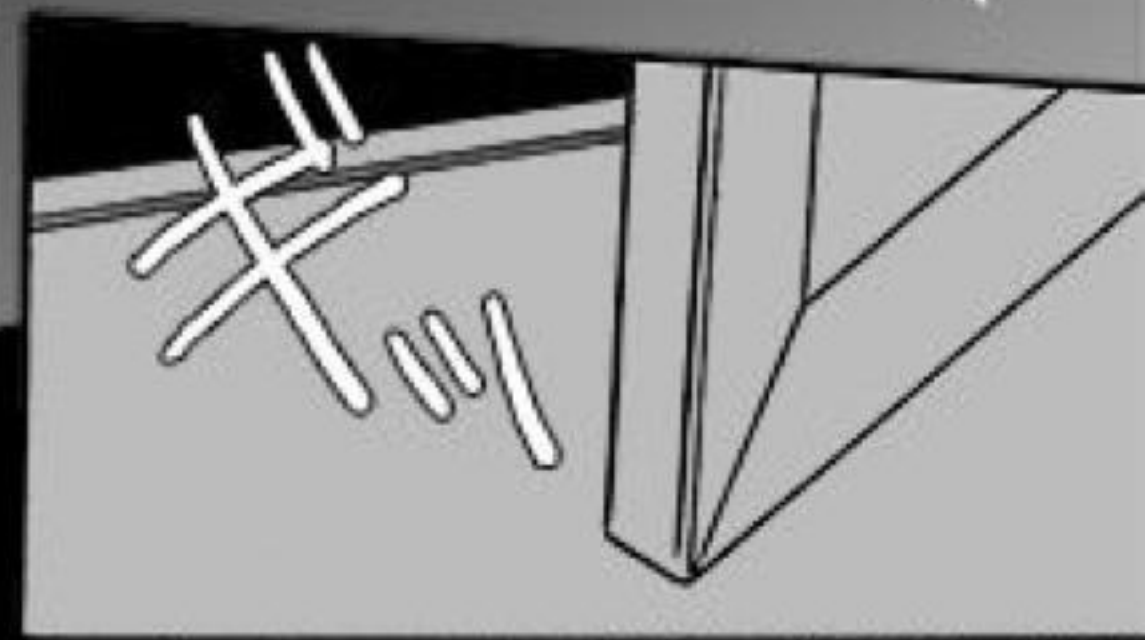
コキ

コキ



カカシさん
シャワー
って
ど…

!?



カカシさん？
寝ちゃったの？
…し…失神？

ちよつと激しく
可愛がりすぎ
ちやっただかな

カツ

カカシ
さん…!
!?

ほんの少し
目を離したスキに
なんで大人に!?
自力では
戻れないって
言ってたのに！



えっまさか戻ったのって
ボクとのHが原因？
ととととりあえず
鳥面猿面先輩が戻る前に
何もかもキレイにして
痕跡を消さないと……!!!!

今更かしらねえ

ごめんなさいカカシさん
十四歳のあなたは子供と大人の境界の
やっぱりボクを狂わせる
甘い禁断の果実でした



カカシ…
おまえなんで大人に
戻ってる!?
術解けちまったのか
声もガサガサで
一体ひと晩で何が!

おかえりー

おつかい

えっ

いやあどうも
風邪っぽくって
薬飲んだら
戻っちゃってさ…
ハハハハ

えっ

ケホ ケホ

まさかよ
あの強力な
術が…!?

そりゃ大変だ
帰還したら
強制入院で
原因分析に
かけられるぞ

帰還後木の葉病院にて

そりゃオレも
誘ったけどね
気持ちよく
なっちゃったけどね

元はといえば
バカ分身の
粗相が
発端でしょ

十四才のガキに
する日じゃないわ
一ヶ月分の情熱
ノリノリで延々
ぶつけるわ
加減してもんを
知りなさいよ

エロテン

エロ可愛い小悪魔の誘惑に
抗えなかったとはいえ
出来損ないの変態木分身は
確かに自分の一部なんだと
思い知ったテンソウであった